

奈良町家で飲食

- 1 奈良漬レストラン **あしびの郷**
黒漆喰が塗り込められた虫籠窓と袖うだつで重厚な外観。
- 2 大和野菜レストラン **栗 ならまち店**
築140年の町家を改修。丸太格子と虫籠窓が残る小規模町家。
- 3 うなぎ **江戸川 ならまち店**
呉服店だった築150年の町家を改修。
- 4 和菓子 **榎舎**
北側が落棟となり、屋根に変化がある町家。
- 5 カフェ **カナカナ**
つしの開口部に格子が設けられている。
- 6 和菓子 **中西与三郎**
低いつしには虫籠窓。かまどが現在も使用されている。
- 7 日本料理 **はり新**
もと両替商、築250年の町家。虫籠窓と袖うだつ、出格子が残る。
- 8 フランス料理 **Bonappetitめしあがれ**
煙出と出格子が残る。低い軒高も特徴的。
- 9 割烹 **まつ壺**
築97年の出格子が残る町家。2階のガラス窓が特徴的。
- 10 居酒屋 **まんぎょく**
江戸時代(18c)。出格子や平格子、丸太格子が残る。
- 11 udon&café **麵喰**
煙出と鐘馗さんが残る。店内では立派な架構がみられる。
- 12 カフェ&ギャラリー **轉害坊**
築90年の漢方薬局の町家を改修。
- 13 カフェ **ミジコブニコ**
煙出の残る小規模町家。
- 14 カフェ **cafe zuccu**
出格子と丸太格子が残る。店内には屋根からの明り取りも残る。



奈良町家
の基礎知識

文化財

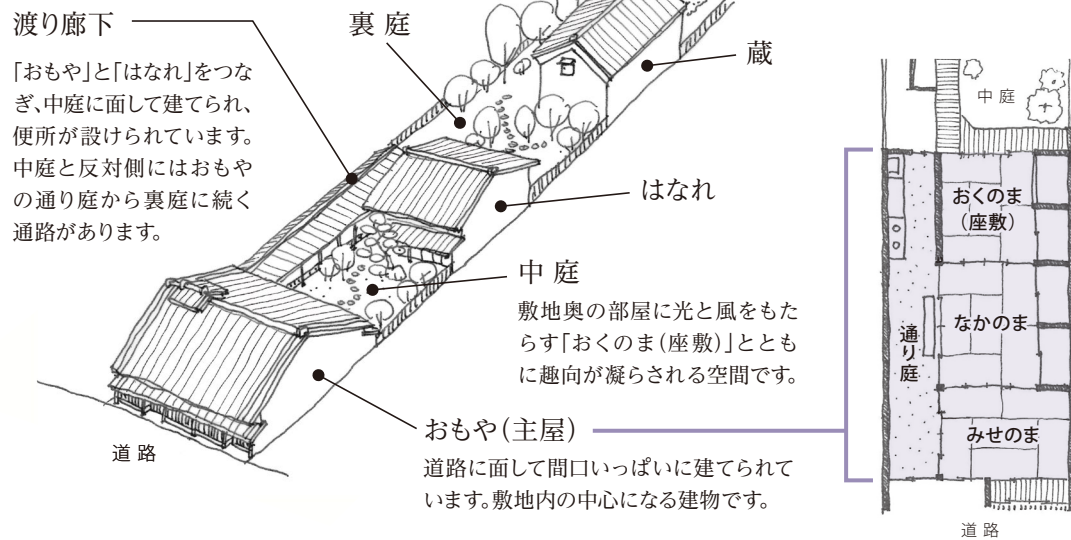
飲食

買物

知るほど、好きになる！

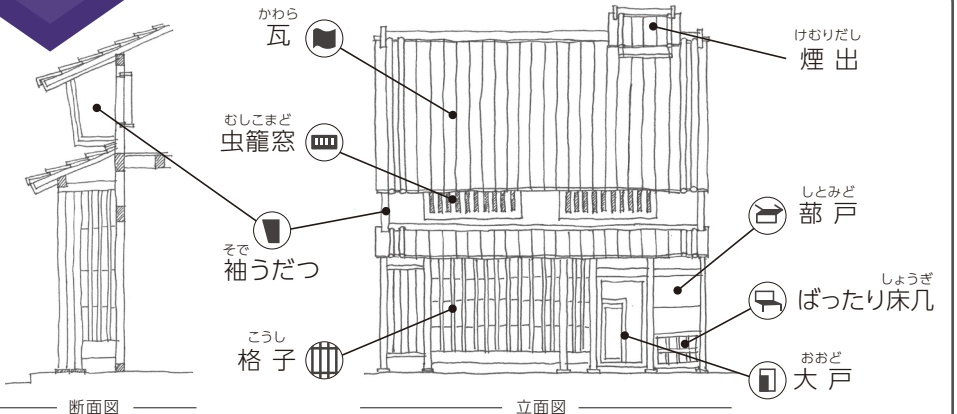
奈良町家の基礎知識

奈良町家の敷地は、間口が狭く奥行きが深いのが特徴です。中庭を設け光と風を取り入れたり、通り庭と呼ばれる土間空間を設け、道路から敷地の奥の裏庭まで、土足のまま入れるようにするなど、工夫がたくさんあります。かつては道路に面した「みせのま」に商品を並べて、商売をしていた奈良町家も多かったとか。



通な
みどころ！

奈良町家の
おもてがま
表構え



みどころ
アイコン
解説

格子

家ごとに様々なデザインを見ることができます。室内に光と風を取り込みながらプライバシーを守る働きがあります。

大戸

板戸や格子戸を場面に合わせて使い分けることができます。小さなくぐり戸がついているなど様々な工夫が凝らされています。

瓦

両端に2列の丸瓦が葺かれているのが奈良町家の特徴です。軒先の瓦には様々な形や模様を見ることができます。

虫籠窓

つしに光と風を取り入れるための窓。家ごとにさまざまなデザインを見ることができます。

袖うだつ

2階の端部にある袖壁のこと。防火のため、装飾のためなど諸説あります。

部戸

商家に見られる吊り上げ戸。開店時には開け放し、閉店すると閉じていました。現代のシャッターのような役割。

ぱったり床几

かつてはお店の一部として商品を並べていました。開店時は出して、閉店するとたたみます。

発行

奈良市伝統文化いきいき実行委員会
奈良町にぎわいの家管理共同体
(公益社団法人奈良まちづくりセンター、特定非営利活動法人さんが俣座、なら・町家研究会)
〒630-8333 奈良市中新屋町2-1 0742-20-1917 / 0742-26-3476
<http://naramachi-nigiwaino.jp/>

平成30年2月発行

本事業は平成29年度文化庁文化芸術振興費補助金
(文化遺産総合活用推進事業)の補助を受けて実施しています。



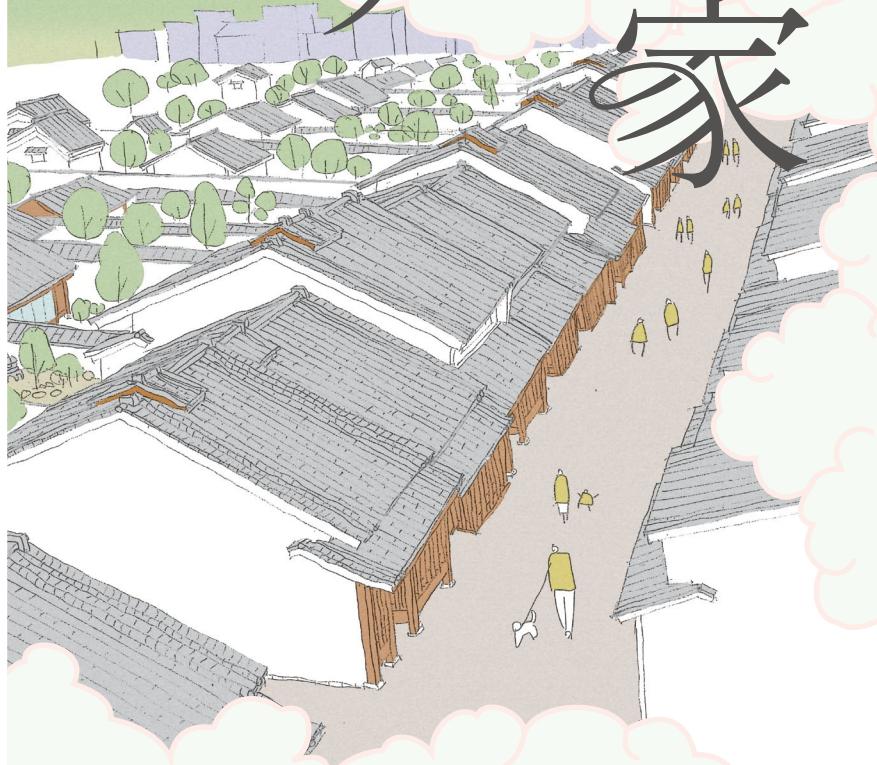
文化庁

奈良町家の風情を愉しむ
3つのエリア

○ 近鉄奈良駅周辺～
ならまち

○ きたまち

○ 高畑



歴史を重ねて受け継がれてきた奈良町の暮らし。
それは、自然とうまく付き合いながら、
限られた土地で快適に過ごすための
工夫に満ちた豊かな奈良町家の暮らしです。
今に息づく奈良町家をゆくりとめぐってみませんか。



『近鉄奈良駅周辺～ならまち』は、住まい
やお店として多くの奈良町家が今に生き
るまち。



『きたまち』は、かつて奈良の北の玄関口
としてにぎわった面影を残しながら、変化
している様子が楽しいまち。



『高畑』は、かつて春日大社の社家町で、
大正・昭和初期には、奈良を愛した文化
人たちも集った閑静なまち。



奈良町家
NARA MACHIYA

A vertical bar chart with a red bar and a grey bar. The red bar is on the left and the grey bar is on the right. The red bar is taller than the grey bar. The chart is set against a white background with a light grey grid.

※文化財は通常
内覧不可となっております。
外観はご覧いただけます。

…… みどころアイコン

瓦	大戸
虫籠窓	部戸
袖うだつ	ばったい
格子	

アイコンの詳しい説明は裏面をご覧ください。

-

- 1 雑貨 **カウリ**
低い虫籠窓、袖うだつが残る。
- 2 菊岡漢方薬局
袖うだつが残る。
出桁を用い軒を深くしている。
- 3 とんぼ玉工房 **空歩**
前庭造の町家。前塀には見張格子が残る。
- 4 ガラススタジオ+ギャラリー
glass works
間口1間半を切る、超小規模町家。
- 5 砂糖・御門米飴 **砂糖傳増尾商店**
間口が広く、みせの天井を高くとるための
架構が特徴的。出格子も残る。
- 6 奈良墨 **松壽堂**
黒漆喰が塗り込められた虫籠窓と
袖うだつで重厚な外観。
- 7 赤膚焼 **寧屋工房**
虫籠窓と袖うだつが残る端正な佇まい。
- 8 日本酒 **春鹿**
間口が広く、太格子、虫籠窓、
袖うだつが残る重厚な外観。
- 9 布 **満布**
- 10 陶磁器・和雑貨 **みどりや**
2階の出格子と
小さな虫籠窓が特徴的な町家。
- 11 雑貨 **遊 中川**
黒漆喰が塗り込められた
虫籠窓と袖うだつが残る。
- 12 醤油 **向出醤油醸造元**
出格子、袖うだつが残る。
黒漆喰と白漆喰の組合せが美しい。
- 13 日本酒 **八木酒造**
出格子、虫籠窓、袖うだつが残る。
出桁を用い軒を深くしている。

重要文化財
1 **今西家書院**
室町時代(15c)。初期書院造。角柱・畳敷・障子・襖・棹縁天井等、現代にも継承される。**【内覧可(有料)】**

奈良県指定有形文化財
2 **旧細田家住宅**
江戸時代(17~18c)。市内最古の300年前の農家。奈良町周縁部には農家が分布。

登録有形文化財
3 **河瀬家住宅 主屋等**
江戸時代(19c)。奈良奉行所の同心屋敷。美しい土塀が残る。

登録有形文化財
4 **喜多家住宅 主屋等**
大正時代。変化に富む屋根構成。洋風を基調とした外観の、良質な和洋折衷住宅。

奈良県指定有形文化財
5 **志賀直哉旧居 主屋等**
昭和初期。志賀自ら設計し、自由で合理的な文化人の精神と芸術性を伝える数寄屋造り住宅**【内覧可(有料)】**

登録有形文化財
6 **中村家住宅 主屋等**
大正時代。欧州帰りの洋画家自ら南プロバンス風に設計した赤瓦の洋風住宅。

*奈良町家の文化財は、地域(ならまち・きたまち・高畑)別、文化財の種類別、建築年代順、五十音順で掲載しています。(平成30年1月現在)